

令和6年度第3回船橋市図書館協議会会議録

- 1 開催日時 令和7年3月14日(金曜日) 午後1時59分～午後3時9分
- 2 開催場所 船橋市西図書館 3階多目的室
- 3 出席者
 - (1) 委員 黒澤委員、大槻委員、大森委員、平尾委員、上間委員
原野委員、和田委員、畠中委員
 - (2) 事務局 柴山西図書館長、河野西図書館長補佐、
高橋西図書館副主幹、石橋西図書館総務係長、
岡本西図書館企画事業係長、
唯野西図書館利用サービス係長、矢嶋西図書館主査
- 4 欠席者 松澤委員、佐々木委員
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 開会宣言
 - (2) 議事
 - 議事1 令和6年度利用者館内アンケートについて（公開）
 - 議事2 令和6年度特別図書整理について（公開）
 - 議事3 令和7年度に予定している施設の休館・休室について（公開）
 - (3) 報告事項
 - 報告事項1 「第三次船橋市子供の読書活動推進計画の令和5年度における進捗状況」についての質問に対する回答（公開）
 - (4) 閉会宣言
- 6 傍聴者数
なし

1 開会宣言

○黒澤会長

皆さんこんにちは。今日もどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、ただいまより令和6年度第3回船橋市図書館協議会を開会いたします。

まず、本日の出欠状況について、事務局から報告をお願いします。

○事務局（西図書館館長補佐）

事務局から本日の出欠状況を報告いたします。本日は、船橋市図書館協議会委員10名に対し8名の出席をいただいておりますことから、船橋市図書館条例施行規則第18条第2項の規定により、会議が成立しておりますことをご報告いたします。なお、松澤委員、佐々木委員のお二人におかれましては、所用のため欠席される旨のご連絡をいただいております。

○黒澤会長

ありがとうございます。

次に、会議の公開及び傍聴人について、事務局から報告をお願いします。

○事務局（西図書館館長補佐）

最初に会議の公開について報告いたします。船橋市情報公開条例第26条の規定に基づき、設置する附属機関及びこれに準ずるものの会議は原則として公開することになっております。本会議も附属機関でありますので、これに基づいて原則公開となります。また、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱に基づき、会議終了後、概ね1週間以内に会議概要を公表し、その後、個々の委員の発言内容を含めまして、審議経過等が明確となるように会議記録を作成し、委員名簿も含めて市のホームページで公表いたします。そのため、本日は会議を録音させていただきますことをご了承いただきたいと思います。よろしくお願いします。

続きまして、傍聴人について報告いたします。先ほど受付が終わりましたが、傍聴の希望者はありませんでした。

では、会長、よろしくお願いします。

2 議事

○黒澤会長

ありがとうございます。

それでは、早速議事に入りたいと思います。本日の会議の議事は、お手元に配付した次第のとおり、議事1「令和6年度利用者館内アンケートについて」、議事2「令和6年度特別図書整理について」、議事3「令和7年度に予定している施設の休館・休室について」とし、この順で進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

ありがとうございます。それでは、早速議事に入ります。

議事1 令和6年度利用者館内アンケートについて

○黒澤会長

議事1は「令和6年度利用者館内アンケートについて」です。それでは、図書館からの説明をお願いします。

○西図書館企画事業係長

船橋市西図書館企画事業係の岡本と申します。私からは、議事1の令和6年度利用者館内アンケートについて、ご報告いたします。事前に送付させていただきました資料1をご覧ください。

令和6年度利用者館内アンケートにつきましては、4図書館で令和7年1月6日から令和7年1月26日まで実施いたしました。回収数は、こちらの資料のとおり、西図書館が112、中央図書館が250、東図書館が168、北図書館が147となっております。

細かい分析はこれから行う予定でございますが、速報版として今回の資料を作成いたしました。こちらは4図書館の集計数値を一覧にまとめまして、前年度、令和5年度と令和6年度を比較した表となっております。アンケート項目それぞれに対して回答総数に対する満足度のパーセントを示しております。なお、この結果は、小数点第2位を四捨五入していますため、総計が100%とならない項目がございます。

図書館サービスの全体の集計について1枚目に記載しております。表の中央の色が変わっている部分につきましては、「満足」「非常に満足」の合計値を記載しております。令和6年度の4図書館の平均値につきましては86.8%となっております、前年度と比較して増加となっております。

続きまして、2ページ目から図書館サービスの個別の設問の数値を示しております。項目が多いので、一部抜粋して説明させていただくのですが、3ページ目のB7の「職員に相談して調べものの役に立ちましたか」という項目につきましては、4図書館の平均値がご覧のとおり97.5%と、前年度と比較しても増加しております。こちらにつきましては、各図書館職員が研修に積極的に参加していった結果が表れているのではないかと考えております。

続きまして、4ページ目をご覧ください。こちらは接遇に関する設問となっております。接遇に関しましては、4図書館の満足以上の計の平均が、一番下の列の令和6年度

の真ん中の色が変わっている部分なのですけれども、95.2%と高い水準を維持しております。

最後に、5 ページ目をご確認ください。こちらは館内環境に関する設問となっております。C 4 の「学習室の座席数は満足いただいていますか？」という部分に関しては、前年度と比較しましてやや下がっておりますが、全体といたしましては 84.4%と微減となっております。

以上、議事 1 につきまして報告を終わります。

○黒澤会長

ありがとうございます。

アンケートを地道に取っていただいて、細かい集計をしていただきました。ざっと見ていただいたと思うのですけれども、全体的な感想をお一人ずつ伺ってもよろしいでしょうか。

大森先生からお願いします。

○大森委員

八栄小学校の大森と申します。アンケートの結果の集計は大変だったと思います。ありがとうございます。

学校でも、保護者から評価ということでアンケートを取って、年度末にそれを基にして次年度の教育課程を検討していくということを行っております。その中でも、やはり 95%を超えるというのは学校でもなかなか難しい数字だと思うのですけれども、特に接遇の部分で多くの設問に対して 100%にとっても近い数字を出しているというところと、先ほど説明がありましたけれども、図書館サービスの B 7 の「職員に相談して調べものの役に立ちましたか」というのも 97%ということで、やはり図書館の職員の皆さんのご努力が感じられるアンケート結果だなと思いました。

感想ですが、以上です。

○黒澤会長

ありがとうございます。

平尾委員、お願いします。

○平尾委員

今、大森先生が言われたとおりですけれども、とにかく平均的に全て高いので、やはり職員の皆さんが努力されているのがよく伝わってくるなと思いました。図書館に私が足を運んだときも雰囲気はすごくいいので、やっぱりいいなというところです。

○黒澤会長

ありがとうございます。

上間委員、お願いします。辛口でも結構です。

○上間委員

私自身も子供が小さい頃からずっと図書館に連れて行ってたんですね。図書館には、

これはいいけれども、もうこれ以上うちには絵本を買えないというぐらい絵本があふれていて、本もあふれていて、漫画もあふれていたもので、とてもいい本は何回も何回も借りに行きました。あと、雰囲気がいいので、ゆっくりして読むことができたので、子育て中はとてもよかったです。

今、子供は上が高2と下が中1なので、もう勝手に行って勝手に借りてということがあります。近くに文庫とかもあるけれども、中央図書館にいつも借りに行っています。いつも雰囲気がよく、皆さんとても感じがいいのと、ここのイベントもとても楽しみにしているので、大変ありがたいです。昔、魔女の宅急便のイベントに来ました。とても喜んでいたので、本当にありがたく思いました。図書館は本当にいい場所だと思います。いつも感謝しております。

以上です。

○黒澤会長

ありがとうございます。

お子様たちがお母さんに連れられて行ったけれども、やがて自分で図書館に通うようになるという人生をちゃんと歩まれているのが羨ましいなと思います。ありがとうございます。

畠中さん、お願いします。

○畠中委員

本当に集計はお疲れさまでした。一番初めの集計数のところで、中央図書館が6年度は倍ぐらいになっているので、集めるために策か何かがあったのかなという疑問が一つ湧きました。アンケートを出してもらうのは大変だと思うんですね。箱が置いてあったりとか、お願いしますと書いてあったりというのはよく見るのですけれども、それだけでこんなに数が集まるのかなという疑問が一つ湧きました。

それと、個別設問で「図書館ホームページはわかりやすいですか？」というのがB9にあるのですけれども、それは、例えば分かりやすすくないですと言われたら、それを基にして何かホームページをつくり直すみたいなもののための設問なのでしょうか。ここを直してくださいとか、そういう具体的なものまでを書く欄があったりするのですか。そこまでは突っ込まないのですか。

もう一つ、「職員の身だしなみはきちんとしていますか」というのがあったのですが、何をもってきちんとしているのかなと。前だったら、仕事をしている方はスーツを着てネクタイをしてと。でも、図書館はやっぱり力仕事もあるし、汚れもするし、私なんかが見ていても、皆さんエプロンをして割と動きやすい感じなので、そのどこをもって身だしなみがきちんとしているのかなと。私は別にちゃんとしていないと思ったことは全然ないのですけれども、そういうふうに取りられる方もいるのかなというのがありました。アンケートの内容というわけではないのですけれども、そういう部分はちょっと疑問が湧きました。

以上です。

○黒澤会長

ありがとうございます。では、3つ出されたので、1問目からお願いします。

○西図書館企画事業係長

企画事業係の岡本です。

まず、1点目の中央図書館の回収数についてです。実は、ここに記載はしていないのですが、前年度、中央図書館は空調設備の改修工事で長い間休館していて、休館明けにアンケートを実施したのですが、やはり休館明けなのでなかなか回収がうまくいかなかったという部分が1点あると思います。あとは、ほかの館もそうですが、カウンターで対応したときなどにアンケートへのご協力をお願いしておりますので、その成果が、増えた原因としては考えられると思っております。

2点目のホームページの使いやすさという部分ですが、こちらにつきましては自由記載の欄を設けておりまして、そちらでいくつかホームページに関するご意見が来ていました。内容によって改修できるものがあればそれは対応させていただいて、次のシステムの更新の際の参考にさせていただくという形で対応をしております。

最後の服装につきましては、おっしゃるとおり、ホテルの様に制服があるようなところでもないですし、スーツをみんな着てというわけでもありません。本の返却作業などがあるので動きやすい服装でということはあるのですが、その中でも、やはり利用者の方に不快を与えないような服装を職員一同心がけておりますので、そこについて印象が悪い、「やや不満」「非常に不満」と思っている方が多いのであれば、やはり服装の乱れについて注意していかなければいけないという部分もあるかと思います。結局、図書館も接客業という形になりますので、制服はないにしても、利用者の皆さんにご不快を与えないような服装を心がけるという部分で、この設問を設けさせていただいたという形になっております。

○黒澤会長

ありがとうございます。よろしいですか。

○畠中委員

はい。ありがとうございます。

○黒澤会長

では、和田委員、お願いします。

○和田委員

私も、接遇面のポイントが高いというところで、一利用者としての感想になってしまうのですが、秋頃、東図書館でシステムトラブルで貸出ができないというところにちょうど居合わせまして、予約本を取りにいったのですが、その処理が全くできませんということで、職員の方が全て手動で利用券の番号を控えて、棚からその本を取り出して、今回はこっちでやっておくので持っていったいいですという対応をしてくださっ

たんです。その日の午後にインターネットで見たら、もうちゃんと貸出処理をされていて、多分、システムももとに戻ったと思うのですけれども、やっぱりそういうのは日常的に起こることではないですし、いつも機械でやっていることを手作業でやるというのはすごく大変なことだったと思うのです。でも、それがちゃんと処理をされていることにとても感動しました。ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。何かそれに対して。

○西図書館長

そうですね。たまに予期せぬときに様々な要因でシステムの不具合が、今年度も実は何回かありました。システムのサーバー等はここ西図書館でグリップを握っていますので、そこは西図書館を中心に本当に相当なスピードをかけて、まず4館に周知して、そして4館から各拠点に、もう今から手動でやってという緊急時対応をとという流れをつくっておりまして、そういったときにはこういう手法でやろうということを行っております。

ある意味訓練にもなっておりまして、その結果、目的どおりにお貸出ができたのかなと思っております。どうしてもシステム不具合がゼロではないので、日々何か起こったら迅速にできる限りのことをやるという体制は持っていたいなと思っています。

○黒澤会長

そういうときはハンディーでやるのですか。それとも紙ベースで、おっしゃったようにバーコードを紙に書くのですか。

○西図書館長

書きますね。リストがあって、そこに利用券番号と貸し出したバーコードを書いておく。どの利用券番号の方が何を借りたかというのを書いて、後で処理をするというところにはなっていると思います。

○黒澤会長

手書きですと間違えることはないですか。結構量が多いと思うので。

○西図書館長

そうですね。そこは急ぎつつも間違えないようにということでやっていると思います。

○黒澤会長

分かりました。ありがとうございます。

原野委員、お願いします。

○原野委員

私は、B3の「目的の本は図書館に所蔵されていますか」というところのポイントがとても低いなと感じました。私たち利用者としては、やっぱり欲しい本は購入して手元に置きたいと思うのですけれども、買うにはちょっと高いなという本は、図書館に何でもあると思ってしまうのです。それで図書館に行ったら検索をかけるとなかったり、好

きな作家さんの本がなかったり、そういうところでちょっとポイントが低いのかなと感じました。

B 6 のリクエストサービスというのは、欲しい本を買ってくださいというようなリクエストということでしょうか。それは審査が要るということですよね。

○西図書館企画事業係長

そうです。

○黒澤会長

では、B 3 のいくつかの考えられることと、B 6 の説明をお願いします。

○西図書館利用サービス係長

利用サービス係長の唯野と申します。

まず、B 3 の「目的の本は図書館に所蔵されていますか」というところで、かなりポイントが低くなっております。これにつきましては、目的の本があるかどうかというのが、例えば、所蔵はあるけれどもすごく人気があって書棚にないとか、そういうことで「ない」とされているかもしれないし、そもそも図書館として所蔵をしていない本、例えば、コミック系の本であったりそういったものなのか、個々の目的の本というのはかなり幅広いというところがあるかなと思います。

B 6 の予約やリクエストサービスの対応にもかかりますが、所蔵のない本のリクエストにつきましては、購入をするか、購入をせずに他市、県内の図書館から借り受けて、それを提供するといったどちらかになります。購入については、選定基準と照らし合わせて、購入すべきかどうか、あとは、購入してどれだけ利用があるかというのを見て、もし県内に所蔵があればそちらから借りてきて対応します。限られた予算の中で効率よく購入か貸借かということで、利用者の方にはできる限り提供しております。

○原野委員

他市からも借りたりされるんですね。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。

○原野委員

そんなご努力があるんですね。ありがとうございます。

○黒澤会長

本は、今、出版されていると言われるのは年間大体 8 万冊くらいですかね。船橋市さんの場合、予算が人口に応じて相当ありますので、5 万冊くらい買われていますよね。複本もあるのでですけども、年間 8 万冊が出版されて 5 万冊くらいを購入なさっています。でも、どこの図書館も全ての本を買うわけにはいかずに、お互いに図書館同士で貸し出し合うというシステムもありますし、古い本は持っている県立の図書館などから借りたりしてご提供もします。

何年か前には、リクエストの一覧表が出されて、こういう本は買うけれども、こうい

う本は買わないという資料が出されたことがありますね。船橋市さんには、いつも年報が配られますけれども、そこに収集基準というすごくきちんとしたものがあって、それに基づいて皆さんからお預かりした税金の資料費用で購入するので、すごく苦勞をなさって選書している。それが司書のスキルでもあるのですけれども、購入していただいていると思います。人口に比して5万冊をみんなで借りるからなかなか厳しいところもあると思うのですけれども、船橋市さんの場合は相当量を買われているのだと思います。

それでも人気のある本は100人、200人とすごい勢いなので、なかなかないということもあるかもしれませんけれども、ただ、羨ましい資料費は確保されてはいるという形になっていますね。いい本を選定して、それぞれの館に振り分けてくださっている。もちろん利用の多い公民館図書室もありますから、きちんと振り分けてくださっているという形ですね。ありがとうございます。

大槻さん、お願いします。

○大槻副会長

皆さんがおっしゃられたので、ほとんどないような状況で同じことになってしまいますが、これだけの調査をされたのはすごく大変だっただろうなと思います。いろんなところの数値が前年に比べてもほとんど上がっていて、よくなっていますし、全体的に見ても90%以上というのはとてもすごい数字だなと思いました。それぞれの館の職員の方のご苦勞というか、努力のおかげかなと思っています。ありがたいと思います。これを維持するのは大変かとも思いますけれども、お願いしたいと思います。

先ほど言われた予約本のことですが、私も100番台をもらったこともあります。でも、待っていれば必ず来るという感覚で、しょうがないのかなとは思っていますので、よろしくお願いします。特に気がついたことはありません。

○黒澤会長

ありがとうございます。

では、黒澤から言わせていただくと、アンケートが次のサービスへの一つのバロメーターになるので、集計は大変かと思いますが、年々続けていただければと思います。

1点は、C1の「館内がきれいで気持ちよく利用できますか」のところで、ずっと東図書館さんのトイレのことを言い続けてきていまして、今日の資料を見ましたら、今度改修が入るので、ああよかったなと。東図書館のトイレは困りますね。よかったなと思っています。どうぞよろしくお願いします。

では、そんな感じで、全体的にほかにもうちょっと言いたいことはないでしょうか。ありがとうございます。では、議事1のアンケートについてを終了させていただきます。

議事2 令和6年度特別図書整理について

○黒澤会長

では、続きまして、議事2「令和6年度特別図書整理について」、事務局から実施報告をお願いします。

○西図書館利用サービス係長

では、議事2の令和6年度特別図書整理について、利用サービス係長の唯野よりご報告させていただきます。

お手元の資料2「特別図書整理の実施による新規不明資料数の比較」という資料をご覧ください。

まず、特別図書整理について簡単にご説明させていただきます。図書館及び公民館図書室等で所蔵する資料について、実際に書架にある資料と図書館資料の目録データとの整合性を確認するための点検業務です。

実際の作業としましては、書架にある資料1冊ずつに貼付しているICタグを専用機器で読み取りを行い、読み取ったデータと書架にあるとされている資料のデータを突合します。データが一致しなかった資料が所在不明資料となります。1回目の点検で所在不明となった資料を不明1回とカウントします。その資料が次の年の点検でも所在不明であれば不明2回、その次の点検では不明3回となり、4回目の点検でも所在不明であれば、今後発見される見込みがないと判断し、除籍をいたします。

所在不明となる理由としましては、貸出手続がシステム上正常に行われなかったものや無断で持ち出されたものと思われる。

また、休館期間中は、点検業務のほか、ふだん行き届かない書架の清掃や配置の移動、端末機器の入替えなどを行います。今年度は1月28日から2月21日の期間に各館5日ずつ実施いたしました。

そして、2月24日から28日の期間は、北図書館にあります共同書庫を実施いたしました。共同書庫につきましては、利用者が立ち入らないスペースであることから、隔年で実施しております。なお、新高根公民館図書室については、現在、施設の改修工事を行っておりますため、今月下旬の実施を予定しております。全ての館が完了した後に不明資料数を確定いたしますため、本資料は3月9日現在の速報値としてご覧ください。

それでは、資料をご覧ください。資料は、まず、各館ごとの令和6年度の対象資料数、新規不明資料数、そして参考として前年度と前々年度の新規不明資料数を記しています。

対象資料数は、特別図書整理を開始する時点で、貸出、予約確保及び現在地が他館の資料、また修理中などの資料を除いた点数です。北図書館は、現在集計中のため記載しておりません。

令和6年度新規不明資料数は、今回実施の特別図書整理により所在不明となった資料で、全館で223点です。令和5年度と比較しますと65点増加しておりますが、今年度は共同書庫を実施しておりまして、同じく共同書庫を実施した令和4年度と比較いたしますと104点減少しております。今後も利用者が求める資料を確実に提供できるよう、適

切な蔵書管理に努めてまいりたいと思っております。

では、以上で議事2について報告を終わります。

○黒澤会長

ありがとうございます。では、図書整理の実施報告についてご質問があれば承ります。
挙手をお願いします。

では、最初に私から。

I Cチップがついているので、極めて少ない数字だと思っておりますけれども、中央図書館さんはちょっと多いので、傾向の分析をなさって対策は取っているのでしょうか。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。ほかの館と比較して中央図書館は高い傾向にあるのですけれども、やはり利用が多いという点もあるかと思います。これはあくまでも速報値で、確定する頃にはもう少し減るかなというところはあると思いますが、これらの結果を見てまた対策を考えていきたいと思っております。

○黒澤会長

極めて少ない数字ですけれども。何かあれば。

○黒澤会長

公民館図書室も蔵書点検はなさっていて、それはこの各図書館の中に入っているのですか。ごめんなさい。ありました。分かりました。

ほかに何かいかがでしょうか。

○大槻副会長

今ちょっと疑問に思ったのですけれども、公民館図書室での貸出し処理は一つ一つバーコードでやっていくのですか。

○西図書館利用サービス係長

I Cタグです。タグを読み込んでいます。

○大槻副会長

では、やり方は4図書館と同じということですね。

○西図書館利用サービス係長

そうです。

○黒澤会長

ほかにいかがでしょうか。では、また何か気がついたことがありましたら後ほどお聞きいたします。では、議事2を終了いたします。

議事3 令和7年度に予定している施設の休館・休室について

○黒澤会長

では、次に、議事3に入らせていただきます。「令和7年度に予定している施設の休

館・休室について」、説明をお願いします。

○西図書館利用サービス係長

では、議事3の令和7年度に予定している施設の休館・休室について、利用サービス係長の唯野よりご報告させていただきます。

資料は3部ございます。お手元の資料3と、資料3-①の「北図書館のおはなし室及び授乳室移設工事後の様子」というカラーの写真のものと、資料3-②の東部公民館のお知らせをご覧ください。

まず、資料3のご説明をいたします。令和7年度は、改修工事等に伴い休館する施設が2か所ございます。

1か所目は、東図書館が給排水設備等改修工事のため、令和7年6月から令和8年3月末までの約10か月間、休館する予定です。休館期間中は、図書館内への立入りはできませんが、予約、リクエストの受付及び確保した本の貸出、返却、延長手続等の限定したサービスを行うための臨時窓口を設置いたします。ブックポストも、利用が可能となります。なお、東図書館を拠点とする移動図書館は、通常どおり運行いたします。

続きまして、2か所目は、塚田公民館が給排水管・トイレ等の改修工事及び受変電設備等の更新のため、令和7年7月から令和8年3月末のうち8か月程度休館し、図書室も併せて休室する予定です。休室期間中は、近隣の図書館や図書室、移動図書館等をご利用いただくようご案内する予定です。

施設の休館、休室につきましては以上ですが、併せて、今年度改修工事を行った施設についてご報告させていただきます。

それでは、北図書館のおはなし室及び授乳室の移設後の様子の資料をご覧ください。北図書館は、令和6年9月から実施しておりましたおはなし室及び授乳室の移設工事が完了し、2月1日から利用を再開しております。おはなし室では、ゆったりとくつろぎながら本を読むことができ、また、授乳室は、施設の入り口付近に設置し、気軽にご利用いただけるようになりました。

こちらの資料にありますおはなし室は、外からは、窓に熊さんのイラストのシールが貼ってありまして、これが目印となっております。中の様子は、このように電車の形のスツールが置いてあったりと、こちらでゆったりと過ごしていただくようになっています。おはなし会などのイベント開催時以外は常に開放していますので、この中でゆったりと閲覧できるスペースとなっております。

授乳室の外観ですが、施設に入ってすぐのスペースのところに設置していて、中は右側の内観のようになっています。

続きまして、資料3-②をご覧ください。東部公民館は、令和5年10月から複合施設大規模改修工事を実施しておりましたが、今月末に工事が完了いたします。4月1日からは、東部公民館内の津田沼連絡所の隣に蔵書機能を持つ図書コーナーを開設いたします。蔵書数は、一般書と児童書を合わせて約2,000冊です。これに伴いまして、現在開

室しております臨時窓口を3月24日から閉鎖し、31日までは図書コーナーの開設準備を行います。こちらのチラシにて利用者の方にご案内をいたしております。

以上で議事3についての説明を終わります。

○黒澤会長

ありがとうございます。

令和7年度に予定している施設の休館・休室について説明がありました。これについてご質問等はないでしょうか。

○大槻副会長

確認ですけれども、東部公民館の図書コーナーは、ほかの公民館の図書室と同じような機能でやられるということなのですか。閲覧もできれば、図書の貸出、返却、それから、リクエストとかいろいろありますよね。

○西図書館利用サービス係長

そうです。閲覧するスペースもあります。

○大槻副会長

今、蔵書は2,000冊とおっしゃられて、とてもちゃんとした——と言う言い方はあれですが、図書室かなというふうに感じましたので。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。蔵書2,000冊というのは、ほかの図書室に比べて少ないほうではあるのですが。

○大槻副会長

少ないですね。今までに比べれば。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。

○大槻副会長

分かりました。それと、北図書館のほうのお話になるのですが、これは土足厳禁で、げた箱的なものがあるようですが、脱ぐということですか。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。靴を脱いでゆったりと過ごしていただけます。

○大槻副会長

分かりました。ありがとうございます。

○黒澤会長

ほかにどうでしょうか。

○上間委員

北図書館の授乳室及びおむつを替える場所なのですが、これはせっかくミルクマークがついているけれども、とても小さくて、多分、若いお母さんたちは分かりにくいのではないかなと思います。おむつはおむつ、ミルクはミルクで独立して表示したほうが、

授乳できるんだみたいな感じになるのではないかなと思います。いろいろ苦労した経験があるので、その辺はできればもう一個つくっていただけたらいいと思います。

○西図書館総務係長

総務係長の石橋です。今後の参考といいますか。これは工事担当課が考えてつくってくれたのですけれども、今後このようなことがありましたら、そのように要望していこうと思いますので、貴重なご意見をありがとうございます。

○上間委員

多分、若いお母さんたちはいっぱいいいで、どこでおっぱいをあげたらいいのとか、経験上いろいろあると思うので、よろしくお願いします。

○西図書館総務係長

分かりました。

○黒澤会長

ありがとうございます。ほかに何か気がついたことがありましたら。

○大槻副会長

塚田公民館の改修の点が出ていましたけれども、図書室の閉鎖ということだけで、臨時の窓口とかを設置する予定はないのでしょうか。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。塚田公民館図書室は利用が多いので、臨時窓口が設置できないかどうか検討したのですけれども、工事期間中は利用者も立ち入れない、職員ももちろん不在になるような状況の工事だということで、臨時窓口の設置は難しいということです。

○大槻副会長

無理だということですか。利用が多ければ多いだけ、返却や貸出の窓口だけでもあるといいのかなというふうに感じました。

○黒澤会長

ありがとうございます。移動図書館も近くに回っていたりもしているのですか。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。移動図書館は、近いところでは、行田中学校と北本町のブライトシティ船橋前の2か所が近い拠点です。

○黒澤会長

PRしていただきながらお願いします。

ほかによろしいでしょうか。では、また何かありましたら後ほど。では、議事3の休館につきてまして終了といたします。

3 報告事項

報告事項１ 「第三次船橋市子供の読書活動推進計画の令和５年度における進捗状況」についての質問に対する回答

○黒澤会長

続きまして、報告事項の「第三次船橋市子供の読書活動推進計画の令和５年度における進捗状況」についての質問に対する回答について、事務局から説明をお願いします。

○西図書館利用サービス係長

それでは、引き続き、第三次船橋市子供の読書活動推進計画の令和５年度における進捗状況」についての質問に対する回答について、利用サービス係長の唯野より報告させていただきます。

お手元の資料４をご覧ください。前回の第２回船橋市図書館協議会におきまして、第三次船橋市子供の読書活動推進計画の令和５年度の事業評価についてご報告いたしましたところ、大槻副会長から、事業 No. 12 の「ハンディキャップサービスの充実」の項目について、点字絵本及びＬＬブックの所蔵冊数は増えているが、実際の貸出利用状況について知りたいとのご質問がありましたので、回答をいたします。

図書館では、一般書、児童書、雑誌といった種別類や、資料を０番から９番に分類し、例えば、０が総記、１が哲学、２が歴史という分類ごとの貸出利用状況の集計は行っておりますが、さらに詳細に、今回の点字絵本やＬＬブックのほか、例えば、紙芝居や文庫といった資料形態ごとの集計は行っておりませんため、正確な利用状況をお伝えすることはできませんが、今回のご質問を受けまして、該当資料をピックアップして令和４年度と５年度を一部比較いたしましたところ、貸出回数は前年度に比べて減少傾向にございました。要因といたしましては、図書館で行っているハンディキャップサービスの周知不足と捉えておりますため、今後より多くの方に知っていただけるよう、周知機会や方法について検討し、取り組んでまいりたいと考えております。

以上で報告を終わります。

○黒澤会長

ありがとうございました。

ただいまの件につきまして何かご質問。原野委員、どうぞ。

○原野委員

ちょっと前に、日経新聞だったと思うのですが、スウェーデンですか、「りんごの棚」がバリアフリー図書になっていて、埼玉県とかが取り入れているというのを読みました。「りんごの棚」というのは、ＬＬブックだったり、点字ブックだったり、絵本だったり、そういうものを置いている本棚だというのが周知されていて、やはりりんごというのは視覚的にも分かりやすいし、そういった取組はすばらしいと思いました。先ほどおっしゃられたように、ハンディキャップを持っている方も同じように親しめる、

本を持てる喜びを感じられるには、やっぱりそういった取組も大事なのかなと思ったのですが、そういったことを進める予定はないのでしょうか。

○西図書館利用サービス係長

「りんごの棚」につきましては、図書館の中でも認識しております。船橋市図書館としましても、そういうことを参考にしながら、より分かりやすく、より広く周知できるような方法を検討してまいりたいと考えています。

○原野委員

先ほど来るときに1階のほうを見に行かせてもらったのですが、子供の目線で取りやすいとか、そういったところの工夫もあったらいいななんて思いました。すぐ読めるようにそこにカーペットを敷いて、親子で読んでいる姿が見られたとか、そういうふうに新聞に書いてあったので、そういった工夫もお願いしたいなと思いました。

○西図書館利用サービス係長

ぜひ参考にさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。ほかにどなたか。大槻委員、よろしいですか。

○大槻副会長

調べていただいてありがとうございます。より利用されるといいのかなと思います。ありがとうございます。

○黒澤会長

よろしいでしょうか。では、報告事項のほうを終了させていただきます。

全体を通して何かこれはということはございませんでしょうか。

では、黒澤のほうから。先ほど予約棚を見せていただいて、いい感じに詰まっていたのですが、コロナ禍を過ぎて大分利用が戻ってきたというか、多分増えていますよね。自分も小さな図書室で働いていますけれども、増えてきているなと思っていますし、船橋市さんはきっとかなり増えてきているのではないかなとあの予約棚を見ただけでも思うのですが、あの予約棚は、利用者の方にしか、何がどういうふうにご利用できているか分からないので、でも、取りに来ない方もいらっしゃると思うのですが、それをどのくらいの期間でどういう感じで外されているのかというのを教えていただければと思います。

○西図書館利用サービス係長

利用サービス係長の唯野です。予約確保された資料につきましては、連絡した翌日から7日間の確保期間を設けております。翌日の8日目になって確保期限が過ぎたものは、開館前にピックアップして、キャンセルの手続をしております。

○黒澤会長

ありがとうございます。一覧表が出てきて、それをもうルーチンとしているのですね。

○西図書館利用サービス係長

そうです。

○黒澤会長

分かりました。トラブルはないですか。

○西図書館利用サービス係長

キャンセルしてしまっても、受け取れなかったからもう一回予約しますといったご連絡はいただくので、そうしたら、その都度、予約を入れ直してというような対応をしています。

○黒澤会長

船橋市さんは、各館の連絡便というのは1日1便ですか。

○西図書館利用サービス係長

はい。市内4図書館と利用の多い公民館図書室は毎日運行しております。

○黒澤会長

休館日を除いて週7日走っているということですね。ぐるっと回ってもう一回戻っているのでしたっけ。

○西図書館利用サービス係長

いえ。一方通行です。

○黒澤会長

1日1便だけれども、一方通行は回るということですね。

○西図書館利用サービス係長

そうです。

○黒澤会長

予約をかけて在荷していれば、その日のうちにはどこかに早ければ届く。

○西図書館利用サービス係長

早ければ届く。

○黒澤会長

遅くても次の日には届く。

○西図書館利用サービス係長

ただ、毎日回らない拠点もあるので、翌々日ぐらいになるケースもあります。

○黒澤会長

でも届くのが早いんですね。分かりました。

何か全体を通していかがでしょうか。

○畠中委員

すみません。個人的な質問なのですが、今の予約本の件で、今回、蔵書を調べるので5日間ぐらい図書館が閉まったではないですか。ちょうど私は予約本をしていて、その連絡が来ていて、取りに来てくださいというのがその期間の次の日ぐらいまでだったのですが、そういう場合は延びるのですかね。

○西図書館利用サービス係長

はい。休館している期間はカウントせずに、その分延びます。

○畠中委員

延びるのですね。一応、日付が入っていたので、この日までに行かなければいけないのかなとふと思ったのですけれども、あれは延びた日付だったのかな。

○黒澤会長

飛ばした日付が印字されるはずですよ。

○西図書館利用サービス係長

そうですね。

○畠中委員

分かりました。それでしたら大丈夫です。私は仕事をしていないので別に行こうと思えばいつでも取りに行けるのですけれども、仕事をされている方でこの日付がもし詰まってしまうたらどうなのかなとそのときふと思ったんです。私も、自分のリクエストしたものの連絡がメールで来るのですけれども、そのメールの調子が悪くて、2日目とか3日目とかに後でばんっと入ってきたりすると、その期間がずれてしまったりして、1週間だと4日しかなくなってしまうみたいなことがありました。本当に個人的な事情になってしまうのですけれども、そういうのがあったので、今ちょっと疑問に。では、休館日とかそういうときには、それを抜かして延ばしてくれた日付でくれるということですか。

○西図書館利用サービス係長

そうです。

○畠中委員

ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。全体を通していかがでしょうか。

実は、本日がこの委員での最後の協議会になりますので、2年間を通してでもよろしいですし、何かご意見があったら承りたいと思います。まだ開会して1時間なので、ご意見を伺っていきたいと思っております。大森委員から何か。

○大森委員

2年間どうもありがとうございました。一市民、一学校職員では分からないことがこの場に来ていろいろ分かりました。特に、今日のアンケートでもありましたけれども、図書館の職員の皆様のすごいご努力があるのだなということを感じました。

子供たちは、学校では非常に本を読んでいます。卒業時に6年生に対して学校司書があなたたちはこんなふうの本を読んだんだよという中に、1年間に平均すると150冊以上の本を読んでいたというような記録があって、こんなに子供たちは本を読んでいるんだなということがありました。この場でもお話ししましたが、学校の図書室にな

いものを、中には公民館の図書館に行ったりして読み続けている子供たちがいますので、ぜひその辺りの連携を今後も続けていただければと思います。2年間どうもありがとうございました。

○黒澤会長

ありがとうございます。

平尾委員、お願いします。

○平尾委員

いろいろありがとうございました。うちは子供たちがなかなか図書館に行かないので、何度か一緒に行こうかと誘ってみたり、勉強をしに行ってみたらという提案をしてみたら、勉強は、やっぱり友達に聞きたい、教え合いたい、図書館は静かにしなきゃいけないから、図書館で勉強はできないんだと言われて、「そっか、じゃあ本を借りに行くだけだね」と言ったんですけども、今の子どもたちは忙しくて時間がなかなかつくれないということや、人気のある本がなくてその場ですぐに借りられないというのが図書館に行くことの足が進まない理由のようでした。予約ができるんだよという説明はしましたけれども、なかなかだったので、私自身、子供や子供の友達に図書館のことを伝えられるといいなと思いながら参加させていただいていました。どうもありがとうございました。

○黒澤会長

ありがとうございます。

上間委員、お願いします。

○上間委員

先ほど娘たちがとても本が好きでという話も申し上げましたが、私も、青少年相談員をやっております、仕事を上げるのが6時で、7時半から市役所で会議なので、それまでの間、図書館に行って軽い若者向けの本とかを結構読ませていただいています。それがとても面白くて、シリーズものだとついつい借りてしまったりして、大変楽しませていただいています。それを見て娘たちも「何それ？」という感じで読んだりして、うちの上の子は、恐ろしいほど知識が豊富です。「弁護士になれるんじゃない」みたいな感じで、勉強はできないけれども。本当にありがたいと思っています。

○黒澤会長

ありがとうございます。

畠中委員、お願いします。

○畠中委員

2年間ありがとうございました。私は学校の図書館が好きで、学校の図書館に入りびたっていて、それがずっと大人になってもそのままで、公共の図書館に行くようになったというのがあります。本当に活字が好きで、Kindle とかがあってもやっぱり紙のほうが好きでというような生活を今でもしています。多いときには週3ぐらい図書館に足を運んでいるのですが、それまでは図書館に来て自分の読みたいと思う本を借り

るだけだったのが、この会議に出たことによって見る目線が変わって、こうなんだというのが自分の中に芽生えた気持ちでした。本当に努力していろんなことをやってくださっているなというのも分かったし、それだけではなくて、もっとこういうところもあるんだというのが分かったのがこの2年間で、すごく楽しかったなというふうに自分の中で思っています。

私も最近リクエストをやっとできるようになったんです。それまでは本棚をずっと眺めて、これかな、これかなみたいな形でやっていたのが、自分の好きな作家さんをこれでリクエストできるんだとか、後ろを見てこの本はこの公民館から来ているんだ、西だけではなくて、いろんなところとのネットワークがいっぱいあるんだなというのが分かりました。

船橋市の広報を読んでも、例えば、相葉さんが閉館のアナウンスをやったよみたいなものがあって、閉館だけではなくて日中もやってくれるとうれしいなと思いながら読んだとか、そういう記事も目についたりするようになりましたね。だから、やったことは本当に私にとってプラスになった2年間だったと思います。ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。貴重なご意見ですね。

和田委員、お願いします。

○和田委員

この2年間を通して、図書館の運営の部分ですとか、職員の方のご努力というのをすごく深く知ることができて、とてもいい経験になった2年間だったと思います。

私も小学生の子供がいて、小学生も学校で人気の図書とかがあって、みんなで取り合いになるそうですけれども、その学校で取り合いになっていて借りられないものを図書館で予約してみんなより先に読むという裏技を覚えて、次はこれを予約して、予約してとあっちのほうから言ってくるようになりました。図書館さんのほうでも子供の読書について努力されていると思うのですけれども、やっぱりこれからも子供たちがいっぱい本を読んでいってくれるといいなと思っています。2年間どうもありがとうございました。

○黒澤会長

ありがとうございます。

原野委員、お願いします。

○原野委員

私は、3年間、この図書館協議会の委員として務めさせていただきました。ありがとうございました。

今年で一番下の息子が中3で卒業になりますので、自分自身、一段落したというか、そんな気持ちであります。私自身も本がとても好きで読んでおりました。子供たちは全然読まなかったもので、積読しておいたら、一番下の子は、やはり東図書館が近いので

よく借りに行ったり、上の兄も図書館に行って借りるようになってきたので、いい相乗効果といたしますか、この協議会に参加することによって子供たちにいい影響を与えたなと思っております。

子供たちは、東図書館に関しては勉強するところが広い机で、「前の人が俺のことを見ている」とかと言うので、「見ていないから」と言ったり。前はつい立てがあったんですよね。あれがあったほうがよかったなと思ったんですよ。西図書館みたいに区切ってやるとやっぱり集中しやすいんだけど、前の人が気になって、俺のことを見ているから勉強できなくなったとよく言うんですね。そういうインフラではないですけども、せっかく東図書館のトイレもきれいにるので、机もきれいになるといいなと思いました。やっぱり人とあまりにも近いとちょっと気になったりするのかなと思ったり、大人である私自身もつい立てがあったほうがよかったかなと思いました。

一市民としてまた図書館を利用させていただいて、これからも、生涯学習ではないですけども、そういったところで利用させていただければと思います。ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。

大槻委員、お願いします。

○大槻副会長

いろいろお世話になっております。私は、船橋市地域文庫連絡会ということで、今は7文庫になってしまったのですが、船橋市のいろんな地区にある文庫のメンバーが集まって話合いをしている会から出てきております。

ですので、それぞれ違った場所の図書館を利用している方がほとんどで、それで、おはなし会をするに当たっての本とか、そういう部分から図書館のほうに予約というか、リクエストすることが多かったです。こういう本をもうちょっと何とか貸してほしいとか、そういうことをここでいろいろ申し上げてきたところ、それぞれに対処くださり、例えば、大型絵本もそれぞれの公民館図書室で借りられるようになったり、そういう便宜を図ってくださるようになりまして、とても助かっています。我々も、図書室、図書館、それから、いろんな公民館図書室を利用するような形になっていますので、今後ともお互いに協力し合ってできればいいのかなと思っています。ありがとうございます。

○黒澤会長

ありがとうございます。

では黒澤のほうから。長い間、図書館協議会委員をやらせていただきまして、本当に感謝申し上げます。直営のときから指定管理という経過も見せていただいて、西図書館さんのご努力があって、指定管理者さんとともに船橋の図書館がすごく成長しているというのをじかに見せていただきました。職員の方たちも大変だったと思うのですがけれど

も、すごく優秀で、年々とても成長しているのをこの会議をとおしてずっと見せていただきました。これからも応援していますので、ぜひ成長していただけるとうれしいなと思っています。ありがとうございます。

それでは、これで質疑を終了とさせていただきます。

4 閉会宣言

○黒澤会長

本日の議事、報告事項は全て終了ということで、本日の議事録の署名は、上間委員と畠中委員にお願いいたします。よろしくお願いします。

では、以上をもちまして、令和6年度第3回船橋市図書館協議会を閉会いたします。

[午後3時9分散会]